

事業者向け 児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表

公表日：2023年8月1日

事業所名：ドレミファソライズ FC八王子

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			運動室、支援室、相談室が分けられており、スペースは確保されている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			常勤に加えサポートスタッフが確保されている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			バリアフリー化されている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		職員の職務内容によって行われている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年1回の実施と第三者評価の実施。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開を実施。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			第三者評価を実施し、改善点を共有。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月1回以上の研修を行っている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			モニタリングを行いアセスメントを行ったうえでニーズに見合った支援計画の作成が行われている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			システムを使っての評価、アセスメントツールを使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			ミーティングにてスタッフ全員で決定している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			日案を日々立案している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			支援計画に沿って計画を行っている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個々に対応した支援を行っている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			ミーティングにて当日の療育内容、分担を確認している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			当日、システムに入力し振り返りを行い、共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			システムに記録し、共有し改善につなげている。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		必要に応じて判断し計画の見直しを行っている。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○		総則の基本活動を学級日に取り入れている。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児童発達支援管理者が参加している。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		適宜連携をとっている。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	事例なし。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		家庭より情報を聞き取り、必要に応じて情報提供を行っている。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	事例なし。	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			都度、相談を行っている。研修は必要に応じて参加。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	検討中。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	検討中。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時やシステムを利用し共有したり、必要に応じて電話での連絡にて共通理解を図っている。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		事例をもとに対応の仕方についてアドバイスを行っている。	
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に詳しく伝えている。また、必要に応じて都度お知らせをしている。	
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		適宜、行っている。	
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		保護者参加のイベントを通じ交流や連携を図っている。	
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情がないため事例なし。苦情対応窓口の設置あり。	
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		システムを利用し発信している。	

	⑤	個人情報に十分注意しているか	○		契約時に個人情報についての取り決めを交わしている。
	⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		個別にノートを作成し情報伝達を行っている。
	⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		日頃より受け入れ態勢をとっている。
非常時等の 対応	⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	職員へはマニュアル内容を周知しているが保護者へはマニュアルがあることのみ周知を行っている。
	⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		毎月1回訓練を実施している。
	⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		定期的に研修を行っている。
	⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		契約時に説明を行っている。
	⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		アレルギーについてアセスメント時に聞き取り対応を行っている。
	⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		支援後ヒヤリハットについて報告し対応を検討し対策を行っている。行っている。